

～たたかってきた歴史と運動を確信に～ 道理・団結・共同、そして継承を



編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563 (代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp
2024年5月 第381号



戦後の徴税攻勢の中、各地で「税制で商売つぶされてたまるか」との怒りの声から納税民主化同盟が生まれ、紆余曲折を経て民主商工会が誕生。連合会組織の兵商連へと発展しました。兵商連は来年4月15日で75周年を迎えます。



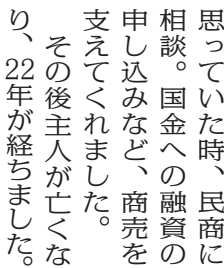
「たたかってきたことを要求実現。たたかってきた商売が続けられる」と、その志は脈々と引き継がれています。「道理・団結・共同、そして継承へ」3月24日、75周年に向けて力ウンとダウン企画が開かれ、役員・事務局員80人が参加しました。主催者を代表し、土谷洋男会長が「民商・兵商連は、70年余にも及ぶ歴史の中で、前進を好まない勢力とたたかい、中小業者の経営とくらしを守るため奮闘してきました。75周年に向け、インボイス制度、税務相談停止命令制度問題など旺盛にたたかい、組織拡大で前進しよう」とあいさつ。

第1部では、講師の神田香織さんが戦争する国づくりにへの警鐘を込め、新作を披露。第2部では、民商役員が一人

工業用パッキンの営業として働いていたが、ノルマに悩まされ、職人2人と私で会社設立を決意。しかし、職人2人は会社から引き止められ、私一人に。機械の購入で借金もしたしどうしよう。人生終わったと思いました。負けず嫌いの私は、勉強して機械を動かせるように。半年たつて何とか軌道にのったとたんに、阪神・淡路大震災で被災。周りの協力があって早く事業を再建できた。本当にありがたかった。12年後、須磨区の鷹取に工場を購入。それを機に会社組織に。2015年に長男を跡

継ぎにし、「困ったを良かったに」と会社のキャッチコピーも決め、人材を大切にしてきました。長男の粘り強い努力で、ものづくり補助金も4回採択された。コロナ禍では飛沫防止カバーを作成。試作品を病院に持参し喜ばれました。今従業員は私含めて10人。近所の女性の方も頑張っている。人材は宝。民商でも後継者を育てる企画を考え、若い人を誘い、役員をつくらせていきたい。

生・商売・民商」を話し、参加者に感銘を与えました。パネラーの皆さんの発言を紹介します。



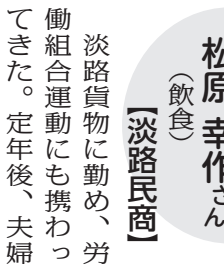
20才で結婚。25才で主人と一緒に神戸で仕事を始めました。震災で、取引先2件が全焼。どうしようかと思っていた時、民商に相談。国金への融資の申し込みなど、商売を支えてくれました。その後主人が亡くなり、22年が経ちました。

民商に出会えてよかった。民商活動に参加させてもらい、婦人部と出会い、婦人部の活動が力になっている。今、息子が建築・リフォームの仕事で民商の理事になっていきます。

主人が亡くなってから、仏壇の前から離れられなかった。民商に誘われた平和行進や医療生協のよさこいチームで踊りを教えてもらい、何とか前を向けるようになった。神戸で行われた全婦協総会、全国業者婦人決起集会などで、仲間とよさこいソーランを踊った。

苦難の日々を支えてくれた濱崎尚登さん (段ボール加工) 【伊丹民商】

30年前、サラリーマンの私に親父から「保証人になってくれ、帰ってきてくれ」と言われ、親父の会社に戻りました。年間売上が4千万円の会社が借金1億5千万円、どうして返すのか。民商の学習会や婦人部の勉強会、サラ金・クレジットの明日ひらく会などにも相談。「借金がどこにいくらあるのか、まず取り立てをとめるには」と、弁護士を紹介してもらい、皆に励ましてもらいながら、模索の日々が始まった。弁護士と相談し、利息制限法で商工ローン7千万円は解決。しかし、運転資金がないと事業はまわらないと、信用保証協会付き融資を借り、必死でもがいた日々でした。その頃、嫁は子どもを連れて実家に戻り、1人になりました。



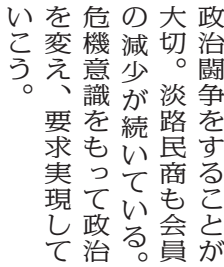
平和でこそ商売繁盛。淡路貨物に勤め、労働組合運動にも携わってきた。定年後、夫婦

くらしや商売は、大いに政治がかかわっている。今、岸田首相は安保3文書をかえ戦争する国へと舵をきった。憲法9条がある国が戦闘機をつくっている。平和でこそ商売繁盛をかかげる民商の踏ん張りどころだ。要求実現をめざす民商が、政治闘争をすることが大切。淡路民商も会員の減少が続いている。危機意識をもって政治を変え、要求実現していこう。

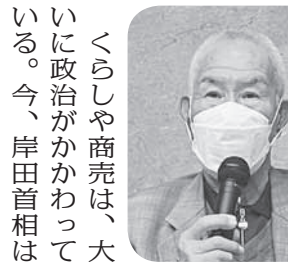
今、商売はなんとかやっています。息子に「雇って欲しい」と言われ、5年がたちますが、頑張ってくれています。



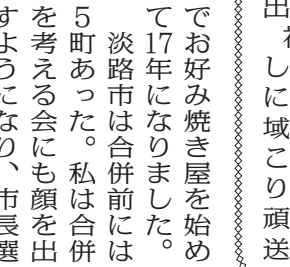
戦争はしてはいけない地域を守ろう



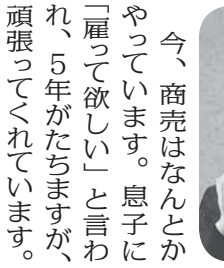
須磨民商 (ケミカルシューズ加工)



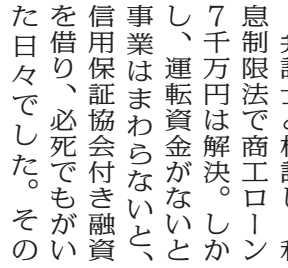
加口良秋 (兵庫民商)



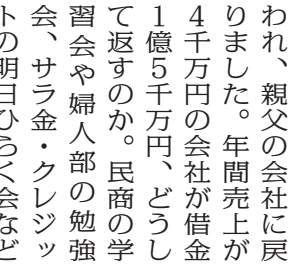
濱崎尚登さん (段ボール加工) 【伊丹民商】



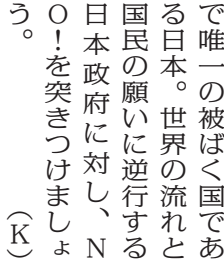
伊丹民商



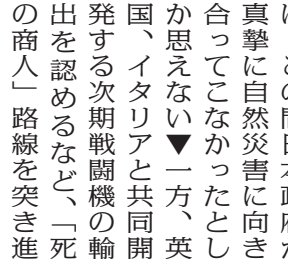
伊丹民商



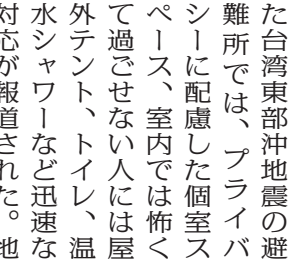
伊丹民商



伊丹民商



伊丹民商



伊丹民商

もうかき まっかき

仲間と集えば楽しい！ 各地で笑顔広がる

4年ぶりのレクリエーション に笑顔



須磨民商では、4月14日、4年ぶりのレクリエーションとして、三田市のながしお農場に「イチゴ狩り」に行

きました。会員やその家族など、子どもから大人まで40人が参加しました。まず、最初に神戸市西区の「グリコピア神戸」へ。昔ながらのブリックが見えるまでの工程を見学し、「こんな風に見えるんや」と皆が見入っていました。

その後、ながしお農場に移動。農場では、

各自ハサミを持って好きなだけイチゴが食べられる「食べ放題」。これが甘いか「赤いイチゴの方が甘そう」など、ワイワイ言いながら笑顔が広がりました。中には50個以上イチゴを食べた強者もいました。

ひざじぶりのバーベキュー

【宝塚民商】



3月29日、宝塚民商共済会は「夜のの花見バーベキュー」を「新入会員歓迎」と「確定申告お疲れさん」を兼ねて行いました。桜はまだでしたが、終始にぎやかで笑顔が溢れました。

平日の夜の開催で、いつもは来られない方の参加や、新入会員さんに参加してもらえたのが良かったです。困ったのは、

私の商売ものがたり

池田 律夫さん
(飲食) 尼崎民商 NO.255



地域のつながりを大切に

韓国居酒屋アハは、阪神出屋敷駅から南へ徒歩5分。店主の池田律夫さんは、定年後、パートナーが営む今の店で一緒に店に携わるようになりました。コロナ禍では感染拡大防止のため、店を閉めざるを得ませんでした。その間に、「何か社会のために役に立ちたい」との思いで、子ども食堂を始めました。まず、農林水産省に

電話をして、国としての支援を確かめ、始めたそうです。子ども食堂は現在も続けており、月2回、地域の子どもたちにお弁当を提供し喜ばれています。

韓国居酒屋 アハ
尼崎市南竹谷町 2丁目85
☎ 080-6115-8049
【定休日】日・祝日
【営業時間】18時～

平和と憲法を守ろう

老朽原発ただちに廃炉！ 美浜全国集会



3月31日福井県三方郡美浜町で「老朽原発ただちに廃炉！美浜全国集会」が開かれ、全国から400人が集まり、兵商連からも3人が参加しました。

集会では、井戸謙一弁護士から老朽原発運転差止仮処分について報告があり、「原発を止めるための裁判は本訴で10年程かかるが、

仮処分では決定が出た翌日から原発を止められる」として、これまでの裁判闘争を紹介。そして能登半島地震の教訓にもふれ、地震は我々の想定を超えてくること。地震が起これば原発に影響がでれば対処できないこと。地震で活断層が運動する可能性があることをあげ、「地震は考えていなかった場所が起こる。日本に原発はいらない、つくれない」と強調しました。

過去に電力会社3社が珠洲市に原発10基を新設する計画があり、住民運動で跳ね返してきたことを紹介。「もし珠洲に原発ができていれば能登半島地震で日本は大変なことになっていた。珠洲の人たちの運動が日本を救った。共にながしおう」と連帯を呼びかけました。

美浜原発仮処分申立人の紹介、全国各地からの発言、集会宣言を採択し、美浜町内をデモ行進。途中右翼の妨害もありながら、関西電力原子力事業本部署で抗議行動と申入れを行いました。

参加予定より、多少増えてもいい位で準備をしていたら、当日25人も集まり肉も野菜も足りなくなってしまう事。でも、差し入れのおにぎりやビールが

3月31日、姫路民商共済会の主催で5年ぶりのバス旅行。大阪・箕面温泉スパガーデンに行きました。まず池田市のカップヌードルミュージアムへ。自分だけのカップヌードルを作る体験を楽しみました。参加者からも好評で、自分の好きなトッピングにしたリ、メッセージを書いて誰かへのお土産にしたりと、思い思いの作品ができました。

箕面温泉では、皆で乾杯を

5年ぶりのバス旅行

【姫路民商】

あって助かりました。中小業者にとつては、インボイス導入や物価高騰など困難な事ばかり。だからこそ、会員同士がつながり、

時には学び、時には楽しむ、明日の活力になるような民商の集まりを持つことが大事な気がします。

箕面温泉で、みんなで乾杯を

箕面温泉で、皆で乾杯を

経営情報

編集後記

自民党の裏金議員の処分内容は、まったく国民をナメている。中小業者・国民はまじめに納税しているのに、裏金議員も納税すべき。今そこ政治を変えられるチャンスだ。総選挙できびしい審判を下そう。(N)